

《小学校・算数》

○指導改善の重点として取り組んできた結果、成果がみられたこと

※「正答率がおおむね80%を上回るもの」を「成果として認められる内容」として整理(国立教育政策研究所 HP より)

※「出題の趣旨」が同じ問題であっても、出題の仕方が異なることにより、正答率が変動することは前提です。

グラフが示す内容を理解できるようにする指導の成果が表れています！



♪この指導は「子どもの目線に立つ2014」(指導改善資料)にも掲載。

(全体版 p. 1 1 算数、数学版 p. 1)

- ・「知識・技能を身に付ける」とは、数量や図形の意味を捉え、納得できるようにすることであり、生活や学習の場面で目的に応じて適切に使っていけるように身に付けることです。



小学校 A問題 7 【81.2%】 無回答率【岐阜県】2.1%

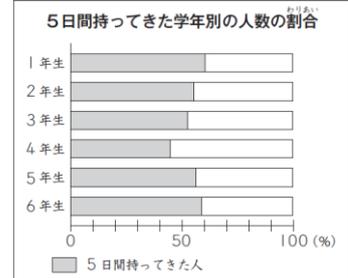
<出題の趣旨>

- ・グラフに表されている事柄を読み取ることができるかどうかをみる。

<問題の概要>

- ・ハンカチを5日間持ってきた人数が、学年全体の人数の半分より少ない学年は、4年生だけであることを示しているグラフを選ぶ。

2



<過去の類似問題 (出題の趣旨が同様の問題) >

平成26年度 小学校 **B問題 2 - (3)**

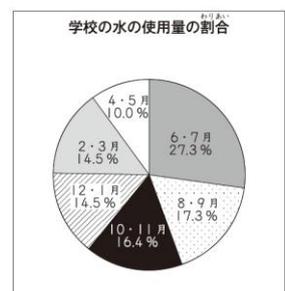
【岐阜県】56.1% 【全国】61.5%

無回答率【岐阜県】1.0% 【全国】1.2%

<問題の概要>

- ・6・7月の水の使用量が1年間の水の使用量の1/4より多いことを示しているグラフを選ぶ。

4 円グラフ



- ・その他、課題とされてきた内容について、指導改善の成果があったと分析される問題の例

小学校 B問題 1 (1) 【95.1%】

<問題の概要> 平行四辺形を構成することができる、四つの辺の組み合わせを選ぶ。

《中学校・数学》

○指導改善の重点として取り組んできた結果、成果がみられたこと

※「正答率がおおむね80%を上回るもの」を「成果として認められる内容」として整理(国立教育政策研究所 HP より)

※「出題の趣旨」が同じ問題であっても、出題の仕方が異なることにより、正答率が変動することは前提です。

関数の意味を理解できるようにする指導の成果が表れています！



♪この指導は「子どもの目線に立つ2014」(指導改善資料)にも掲載。

(全体版 p. 13 算数・数学版 p. 3)

・具体的な事象と関連付けながら関数の定義を繰り返し学習する必要があります。



中学校 A問題 9 【84.4%】 無回答率【岐阜県】0.9%

<出題の趣旨>

- ・関数の意味を理解しているかどうかをみる。

<問題の概要>

- ・ y が x の関数でない事象を選ぶ。

ア 1枚10円のコピーを x 枚とったときの料金は y 円である。

イ 縦の長さが x cm、横の長さが y cm の長方形の面積は 24 cm^2 である。

ウ 15Lの水を x L使ったときの残りの水の量は y Lである。

エ x 歳の人の身長は y cm である。

<過去の類似問題 (出題の趣旨が同様の問題) >

平成26年度 中学校 **A問題 9**

【岐阜県】37.5% 【全国】35.8%

無回答率【岐阜県】15.5% 【全国】17.9%

重量	100gまで	250gまで	500gまで	1kgまで
料金	150円	190円	270円	320円

このサービスで扱える書類の重量は1kgまでです。

<問題の概要>

- ・与えられた表をもとに、宅配サービスの重量と料金の関係を、「…は…の関数である」という形で表現する。

・その他、課題とされてきた内容について、指導改善の成果があったと分析される問題の例

・ **中学校 A問題 12 (2) 【85.0%】**

<問題の概要> 時間と道のりの関係を表すグラフをもとに、出発してから15分後にいる地点までの家からの道のりを求める。

・ **中学校 B問題 2 (1) 【82.6%】**

<問題の概要> 連続する3つの整数が19、20、21のとき、それらの和が中央の整数の3倍になるかどうかを確かめる式を書く。